



生活支援コーディネーター 養成研修

地域づくりのヒントを
事例と体験談から見つけよう！

応用編

参加費
無料！



参加申込方法は裏面をご確認ください。

つながる、語り合う。
そして、自分の地域へ。

開催趣旨

生活支援コーディネーターには、地域の課題や住民の思いを捉え、人と人、人と活動をつなぎ地域の支え合いを育む役割が求められています。本研修では、基礎研修の事例をさらに深く読み解き、講師自身の実践や経験を題材に、参加者同士で「なぜ？」「自分の地域なら？」を考えます。

対話を通して、自地域での「次の一手」を見つける応用研修です。

対象者

- 生活支援コーディネーター
- 協議体構成員 ● 市町村職員 等

全会場ハイブリッド開催 会場参加+オンライン参加
地域ごとの特色や課題を踏まえて開催します。

全道開催スケジュール

振興局	開催地	開催日	開催時間	申込期日	会場	担当講師
上川・宗谷	旭川市	10月14日（水）	10:00～16:00	10月7日（水）	旭川市ときわ市民ホール 会議室2	長谷川 聡氏
日高	日高町	10月19日（月）	10:00～16:00	10月12日（月）	富川複合施設とみくるふれあいホール	大瀬 秀樹氏
釧路	釧路市	10月23日（金）	10:00～16:00	10月16日（金）	釧路市男女平等参画センターふらっと オープンホール	小野 信一氏
十勝	音更町	10月26日（月）	10:00～16:00	10月19日（月）	音更町共栄コミュニティセンター2F研修室	大瀬 秀樹氏
オホーツク	北見市	10月30日（金）	10:00～16:00	10月23日（金）	北見市芸術文化ホール 5F多目的室	小野 信一氏
石狩	札幌市	11月10日（火）	10:00～16:00	11月3日（火）	札幌エルプラザ2F消費者サロン	長谷川 聡氏
渡島・檜山	函館市	11月16日（月）	10:00～16:00	11月9日（月）	函館市亀田交流プラザ 小会議室	大瀬 秀樹氏
根室	中標津町	11月20日（金）	10:00～16:00	11月13日（金）	中標津町総合文化会館しるべと第2研修室	小野 信一氏
胆振	伊達市	11月24日（火）	10:00～16:00	11月17日（火）	伊達市市民活動センター 交流室2	柏 浩文氏
後志	倶知安町	12月2日（水）	10:00～16:00	11月25日（水）	倶知安町公民館 2F中会議室	長谷川 聡氏
空知・留萌	岩見沢市	12月15日（火）	10:00～16:00	12月8日（火）	岩見沢市市民会館 多目的室2	奥田 龍人氏

※開催日・会場等は変更となる場合がありますので、その際にはメール等にて事前にお知らせいたします。

担当講師の詳細は、裏面をご確認ください。

事例と経験を材料に、 対話しながら「次の一手」へ

学び合いが
地域の力になる

一日の流れ

AM

事例から考える

基礎研修で紹介した事例をもう一步深く読み解きます。
「なぜ?」「別の方法は?」「自分の地域なら?」を参加者
同士で考えます。

10:00 オリエンテーション
10:10 事例を読み解く
10:50 事例を囲んで対話する
11:50~12:50 昼休憩

PM

講師のリアルな経験から考える

成功談だけでなく、失敗、停滞、人が集まらなかった経験、
そこからどう変えたかも材料にして考えます。

12:50 実践・体験談から考える
13:30 一緒に深掘りする

対話

つながる・語り合う

地域や立場を越えて、SC同士で悩みや実践を共有。
自地域での「次の一手」を持ち帰ります。

14:30 つながる・語り合う
15:30 振り返り・閉会

※基本プログラムです。会場・講師により一部内容・時間を調整する場合があります。

応用研修を担当する講師陣

長谷川 聡 氏

元 北海道医療大学 看護福祉学部 准教授

「あれば活かす、なければ創る」のまちづくり

あなたの強みは何ですか? その強みをコーディネーター業務に
活かしましょう。
各地の事例、講師自身の活動経験をお話ししながら、住民助け
合いの仕組みづくりの具体策を共に考えます。

大瀬 秀樹 氏

北星学園大学 社会福祉学部 教授

人を動かし、地域を動かす、コーディネーターの極意

コーディネートとは、人と人をつなぎ、自律的に動く「仕組み」をつくる
ことです。
そのためには誰に働きかけたらよいのかの見極めや、人と人をどう紡いでい
けばよいのかの戦略と見通しが大切です。
これらについて、事例や講師自身の経験を元に、一緒に「仕組み」づくり
の進め方について考えていきましょう。

小野 信一 氏

社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員
伴走型支援士・保護司・防災士

地域共生社会の実現を目指して

行き着くところは「地域共生社会」。声掛け、見守り、手つ
なぎの活動を共に考え、想像し創造していきましょう。
長年の社協・地域包括支援センターでの実践の全てを伝授し
ます。

柏 浩文 氏

北海道社会福祉士会 道央地区支部 事務局長

基本に立ち返る 生活支援コーディネーターの役割から考える

大事なものは社会資源（人）との出会い、発掘、開拓・創造。
事例や講師自身の経験を元に、住民の助け合いのしくみづく
りの具体的な進め方についてともに考えましょう。

お申込み・お問合せ

参加申込はこちら

<https://forms.cloud.microsoft/r/eabe0VpcZj>

申込締切

各開催日の1週間前まで

事務局 株式会社MOKA.

TEL 0154-68-4672 E-mail info@moka-inc.work

奥田 龍人 氏

認定NPO法人シーズネット 理事長

SCと多職種の連携で地域を耕したい

SCはコーディネーター役を担うだけに、多職種との連携は必須
です。地域では様々な職種の方がいろいろな機関に所属し、そ
れぞれに地域活動を担っています。その方々とSCはどう協働
できるのか。
「cultivate(耕す)」をキーワードに、一緒に考えましょう。

